甲運小学校

所在地	電話	校長氏名	創立年月日（創立記念日）
甲府市立甲運小学校	232 3953	久保田直人	明治６年２月７日 （２月７日）

学校経営の重点

◎学校教育目標
「子どもたちが来たくなる学校」
一人一人の個性を生かしながら，豊かな人間性と実践力のある心身ともに健康な児童の育成を図る。

◎めざす児童像
○よく考え 自ら学ぶ児童（かしこく）　【知】
○豊かな人間性をもった児童（やさしく）　【徳】
○心身ともに健康で 粘り強い児童（たくましく）　【体】

◎指導方針
○楽しい学校の創造＝楽しい学校の創造をめざし，「生きる力」をはぐくむ適切な教育課程の編成と実施に努める。
○基礎基本の定着＝確かな学力を身に付けさせ，生涯にわたって自ら学ぶ意欲や態度を育てる学習指導に努める。
○心と体の健康＝体育・スポーツに親しみ，健やかな心身の調和のとれた児童の育成に努める。
○信頼される学校＝日々研鑽に努め，信頼と尊敬が得られるよう実践に努める。
○学校・家庭・地域との連携＝豊かな人間性の育成，規範意識や人間関係を築く力の育成に努め，「思い遣る心」を育てる。

◎指導の重点
○学力の向上　時数の確保　基礎・基本の定着　体験的な活動や問題解決的な学習の充実　ゲストティーチャーの積極的な活用　認め合い学び合い学習の工夫　教材教具の工夫　個に応じた指導　家庭学習の定着　身近な自然を利用した活動の充実　地域・家庭と連携した活動の充実　総合的な学習の時間の充実　地域人材を生かした活動（地域を知る）　朝学習の時間の活用
○豊かな心の育成　道徳授業の工夫（ふれあい道徳の充実）　芸術鑑賞の充実（豊かな感性）コミュニケーション能力の育成（外国語活動）環境教育の充実　福祉教育の充実（自発的・自治的活動，交流活動，福祉講話）　縦割り活動の充実（協力，団結の育成）　読書活動の充実（業前読書・読み聞かせ）　ＪＲＣ活動の推進
○たくましい体の育成　体力つくり→三間つくりの推進　「一校一実践」体力つくりの実践　「健康かがやき積立」を活用しての家庭との連携　体力の実態把握→新スポーツテストの実施・実態把握　新スポーツテストの結果の個人シート配布　健康教育→食育の充実　交通安全教育の実施　防災訓練・防犯教室の実施　児童集会→委員会集会・縦割り活動の活性化　ふれあい活動　あいさつ運動

特色ある教育活動

○朝学習の時間に，基礎・基本の習得としての国語・算数のドリル学習，読書活動，また，体力つくりに取り組んでいる。
○地域の人々との交流を積極的に行い，福祉の心や思い遣る心の育成に努めている。また，地域の教育力や人材を生かした様々な体験活動（キャリア教育・町探検・ぶどうづくり）を推進し，学びの関心・意欲付けを図り，自ら学ぶ子どもをめざした学習活動に取り組み，地域への理解と愛着を深めている。
○異学年の子どもたちのふれあい活動（縦割り活動）を積極的に行い，ふれあいの機会をもち，関わりを大切にして思い遣る心の育成に努めている。
○小中連携の取組として，児童生徒相互の交流，出前授業を行い，中１ギャップの解消に努めている。

時程表

	月～金曜日
職員出勤	８：２０
児童登校	８：２０
朝の学習 朝の会	８：２０～　８：３５ ８：３５～　８：４５
１校時　① ② ③	８：４５～　９：００ ９：００～　９：１５ ９：１５～　９：３０
２校時　④ ⑤ ⑥	９：３５～　９：５０ ９：５０～１０：０５ １０：０５～１０：２０
業間	１０：２０～１０：４５
３校時　⑦ ⑧ ⑨	１０：４５～１１：００ １１：００～１１：１５ １１：１５～１１：３０
４校時　⑩ ⑪ ⑫	１１：３５～１１：５０ １１：５０～１２：０５ １２：０５～１２：２０
給食・昼休み・そうじ	１２：２０～１３：５０
５校時　⑬ ⑭ ⑮	１３：５０～１４：０５ １４：０５～１４：２０ １４：２０～１４：３５
６校時　⑯ ⑰ ⑱	１４：４０～１４：５５ １４：５５～１５：１０ １５：１０～１５：２５
帰りの会	１５：２５～１５：３５
児童下校	３～１０月１６：３０　１１～２月１６：００
職員退勤	１６：５０

備考

○　１５分を１単位としたモジュール方式による日課表の工夫をしている。

○　各学年で２週間分の学習予定表を出して時数の適切な運用に努めている。

○　朝学習（内容）
月：読書
火：学級裁量
水：体力づくり
木：学級裁量
金：読書

校内研究の概要・研究指定

○校内研究の概要
・研究テーマ
『自ら学び，考え，行動できる児童の育成』
～「学びのプロセス」に沿った学習活動を通して～
○　研究目標
課題をつかむから振り返るまでの「学びのプロセス」を生かした授業，そこにつながる家庭学習，朝学習の一体的な取組をおこなうことにより，日々の授業改善を行うことにより，児童が主体的に行動できる力を身に付けることができるか，その有効性を研究する。
○　研究内容
「確かな学力」をつけるために
「学びのプロセス」に沿って授業改善をめざすとともに，「家庭学習の手引き」を活用し，家庭における学習習慣の確立をめざす。
「学びのプロセス」を通して，体力向上，健康増進，食育の領域で，児童の主体的な行動に結びつく外発的動機付けや指導のあり方を家庭と連携しながら探る。

主な行事

○１学期
・１年生を迎える会　・家庭訪問
・春の校外学習　・修学旅行
・児童引渡訓練　・林間学校
・連合音楽会（４年）　・地区懇談会
・防犯教室　・町別児童会
・休日参観（道徳公開）
・学校評議員会　・学級懇談会
・学校保健委員会
○２学期
・秋季大運動会　・PTA 奉仕作業
・防災訓練（地震・火災）
・秋の校外学習　・防犯訓練（不審者）
・持久走大会　・陸上記録会（６年）
・町別児童会　・甲運ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ
・個別懇談
○３学期
・書きぞめ大会　・新登校班長指導
・新入児保護者説明会　・卒業式
・６年生を送る会　・学校保健委員会
・学校評議員会　・学校評価委員会

年間授業時数・クラスの数

学年	クラス数	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	家庭	体育	道徳	特別活動	総合	外国語活動	年間時間合計
1	3	306		136		102	68	68		102	34	34			８５０
2	2	315		175		105	70	70		105	35	35			９１０
3	2	245	70	175	90		60	60		105	35	35	70		９４５
4	2	245	90	175	105		60	60		105	35	35	70		９８０
5	2	175	100	175	105		50	50	60	90	35	35	70	35	９８０
6	1	175	105	175	105		50	50	55	90	35	35	70	35	９８０